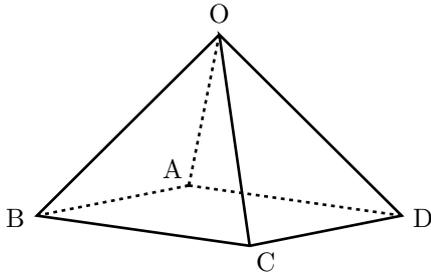


反射テスト 立体図形 正四角錐 まとめ 01

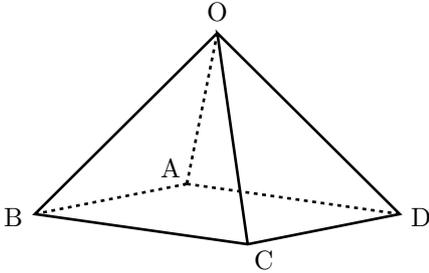
1. 全ての辺の長さが6の正四角錐について次の問に答えよ。(S級2分, A級3分30秒, B級5分, C級7分)

- (1) 表面積を求めよ.
- (2) 体積を求めよ.
- (3) 頂点Bから、辺OC上の点Pを通過して、頂点Dへ至る最短距離を考える。このとき、 $\angle OBP$ を求めよ.
- (4) 辺DO, DA, DCの中点をそれぞれQ, R, Sとする。三角錐D-QRSの体積を求めよ.



2. 全ての辺の長さが $\sqrt{6}$ の正四角すいについて次の間に答えよ。(S級2分30秒, A級4分, B級6分, C級8分)

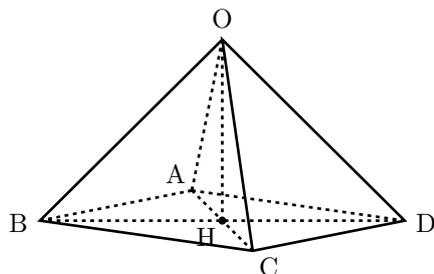
- (1) 表面積を求めよ.
- (2) 体積を求めよ.
- (3) 頂点Oから, 辺BC上の点Pを通過して, 頂点Aへ至る最短距離を考える. このとき, $\angle BOP$ を求めよ.
- (4) 辺AO, AB, ADをそれぞれ2:1, 3:1, 1:1に内分する点を, 順にQ, R, Sとする. 三角すいA-QRSの体積を求めよ.



反射テスト 立体図形 正四角錐 まとめ 01 解答解説

1. 全ての辺の長さが6の正四角すいについて次の問に答えよ。(S級2分, A級3分30秒, B級5分, C級7分)

- (1) 表面積を求めよ.
- (2) 体積を求めよ.
- (3) 頂点Bから、辺OC上の点Pを通して、頂点Dへ至る最短距離を考える. このとき、 $\angle OBP$ を求めよ.
- (4) 辺DO, DA, DCの中点をそれぞれQ, R, Sとする. 三角すいD-QRSの体積を求めよ.



★ 正四角錐

… 底面が正方形で、側面が全て合同な二等辺三角形である四角錐
この問題では、側面は全て正三角形である正四角錐.

(1) ★ 正三角形の面積 (一辺 a) $\frac{\sqrt{3}}{4}a^2$

正方形 ABCD + 正三角形 OAB $\times 4$

$$= 6^2 + \frac{\sqrt{3}}{4} \times 6^2 \times 4 = 36 + 36\sqrt{3}$$

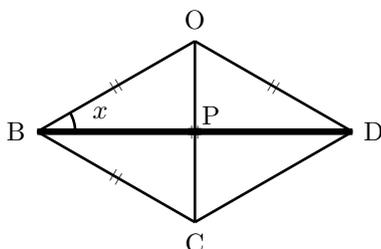
(2) ★ 正方形の対角線 は三平方の定理より, $BD = 6\sqrt{2}$
よって, $BH = 6\sqrt{2} \div 2 = 3\sqrt{2}$

★ 三平方の定理 より $OH = \sqrt{AB^2 - BH^2}$
 $= \sqrt{6^2 - (3\sqrt{2})^2} = \sqrt{18} = 3\sqrt{2}$

★ すい体の体積 = 底面積 \times 高さ $\times \frac{1}{3}$

$$6^2 \times 3\sqrt{2} \times \frac{1}{3} = 36\sqrt{2}$$

(3)



★ 立体表面上の最短距離は展開図上の直線.

BPがある面OBCと, PDがある面OCDの展開図.

この展開図上でBとDを結んだものが最短距離である.(左図太線)

BDは $\angle OBC$ の二等分線になるから,

$$x = 60 \div 2 = 30^\circ$$

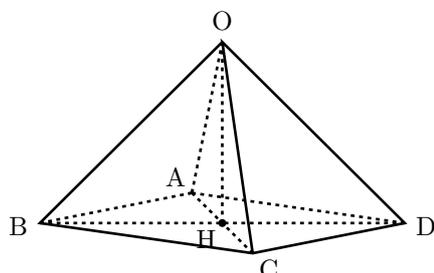
(4) ★ 三角すいの切断と体積比

$$\begin{aligned} \text{三角すい DQRS} &= \text{三角すい DOAC} \times \frac{DQ}{DO} \times \frac{DR}{DA} \times \frac{DS}{DC} \\ &= \frac{1}{2} \text{四角すい OABCD} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \\ &= \frac{36\sqrt{2}}{2} \times \frac{1}{8} = \frac{9\sqrt{2}}{4} \end{aligned}$$

☆詳細は [反射テスト 三角すいの切断 体積比](#) を参照.

2. 全ての辺の長さが $\sqrt{6}$ の正四角すいについて次の間に答えよ。(S級2分30秒, A級4分, B級6分, C級8分)

- (1) 表面積を求めよ.
- (2) 体積を求めよ.
- (3) 頂点Oから, 辺BC上の点Pを通して, 頂点Aへ至る最短距離を考える. このとき, $\angle BOP$ を求めよ.
- (4) 辺AO, AB, ADをそれぞれ2:1, 3:1, 1:1に内分する点を, 順にQ, R, Sとする. 三角すいA-QRSの体積を求めよ.



★ 正四角錐

… 底面が正方形で, 側面が全て合同な二等辺三角形である四角錐
この問題では, 側面は全て正三角形である正四角錐.

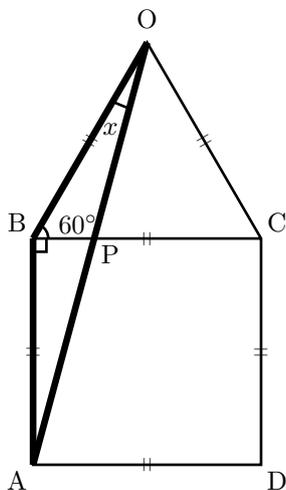
(1) ★ 正三角形の面積 (一辺 a) $\frac{\sqrt{3}}{4} a^2$
 正方形 ABCD + 正三角形 OAB $\times 4$
 $= (\sqrt{6})^2 + \frac{\sqrt{3}}{4} \times (\sqrt{6})^2 \times 4 = 6 + 6\sqrt{3}$

(2) ★ 正方形の対角線(三平方の定理) より, $BD = \sqrt{6} \times \sqrt{2} = 2\sqrt{3}$
 よって, $BH = 2\sqrt{3} \div 2 = \sqrt{3}$

★ 三平方の定理 より $OH = \sqrt{AB^2 - BH^2}$
 $= \sqrt{(\sqrt{6})^2 - (\sqrt{3})^2} = \sqrt{3}$

★ すい体の体積 = 底面積 \times 高さ $\times \frac{1}{3}$
 $(\sqrt{6})^2 \times \sqrt{3} \times \frac{1}{3} = 2\sqrt{3}$

(3)



★ 立体表面上の最短距離は展開図上の直線.
 よって, 左図の OA がその経路になる.

★ わかることは書き込め!
 等辺記号を入れる!

★ 図形の基本は三角形
 求めたい $\angle x$ は二等辺三角形BAE(太線)の底角だから,
 $x = (180 - 150) \div 2 = 15^\circ$

(4) ★ 三角すいの切断と体積比

$$\begin{aligned} \text{三角すい AQRS} &= \text{三角すい AOBD} \times \frac{AQ}{AO} \times \frac{AR}{AB} \times \frac{AS}{AD} \\ &= \frac{1}{2} \text{四角すい OABCD} \times \frac{2}{3} \times \frac{3}{4} \times \frac{1}{2} \\ &= \frac{2\sqrt{3}}{2} \times \frac{1}{4} = \frac{\sqrt{3}}{4} \end{aligned}$$

☆詳細は [反射テスト 三角すいの切断 体積比](#) を参照.